

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 23 年 3 月 17 日 (2011.3.17)

【公表番号】特表 2010-519689 (P2010-519689A)  
 【公表日】平成 22 年 6 月 3 日 (2010.6.3)  
 【年通号数】公開・登録公報 2010-022  
 【出願番号】特願 2009-550100 (P2009-550100)  
 【国際特許分類】

F 2 1 V 8/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 V 8/00 2 2 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】  
 【提出日】平成 23 年 1 月 25 日 (2011.1.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

光入力端表面を有する光入力端、遠位端及びそれらの間の長さを有する細長い光ガイドであって、該細長い光ガイドは該長さに沿って光を伝播するための光学的に滑らかな表面及び該光ガイドの長さの少なくとも一部に沿って延在する発光領域を有し、該発光領域は該細長い光ガイドに延在する複数の光抽出構造を備えて該細長い光ガイドから放射状に光を抽出し又は反射させ、前記光入力端は 1 次コード化方向付け形状を備える、細長い光ガイドと、

該細長い光ガイドの該光入力端に連結された光源コネクタであって、該光源コネクタは 2 次コード化方向付け形状を有する第 1 の端及び光源を受容するように構成された反対側の第 2 の端を備え、該 2 次コード化方向付け形状は前記 1 次コード化方向付け形状と結合する、光源コネクタと、を備える、光ガイドアセンブリ。

【請求項 2】

前記光源コネクタの第 1 の端が、前記細長い光ガイドの光入力端の外周以下の外周を有する、請求項 1 に記載の光ガイドアセンブリ。

【請求項 3】

光ガイドアセンブリを形成する方法であって、

光入力端表面を有する光入力端、遠位端及びそれらの間の光ガイドの長さを有する細長い光ガイドを準備する工程であって、該細長い光ガイドは該ガイドの長さに沿って光を伝播するための光学的に滑らかな表面及び該ガイドの長さの少なくとも一部に沿って延在する発光領域を有し、該発光領域は該細長い光ガイドに延在する複数の光抽出構造を備えて該細長い光ガイドから放射状に光を抽出し又は反射させる、工程と、

1 次コード化方向付け形状を前記細長い光ガイドの前記光入力端上に形成する工程と、

2 次コード化方向付け形状を有する第 1 の端及び光源を受容するように構成された反対側の第 2 の端を備える光源コネクタを準備する工程であって、該 2 次コード化方向付け形状は、前記 1 次コード化方向付け形状と結合する、工程と、

前記光源コネクタの 2 次コード化方向付け形状を前記細長い光ガイドの 1 次コード化方向付け形状に連結して、光ガイドアセンブリを形成する工程と、を含む、方法。